



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 東京特殊電線株式会社

コード番号 5807 URL <http://www.totoku.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 鈴木 義博

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 松島 英寿

TEL 0268-34-5211

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日

平成28年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	7,635	△6.5	1,031	41.3	1,073	22.9	743	△1.3
28年3月期第2四半期	8,169	2.5	729	23.3	873	△51.0	753	△56.0

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 229百万円 (△73.8%) 28年3月期第2四半期 874百万円 (△45.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第2四半期	109.52	—
28年3月期第2四半期	110.94	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年3月期第2四半期	16,722	7,834	42.2	1,038.11
28年3月期	17,468	7,798	40.2	1,034.85

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 7,050百万円 28年3月期 7,028百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
29年3月期	—	10.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	20.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	15,300	△6.7	1,670	10.4	1,690	△8.8	1,130	△1.9	166.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※詳細につきましては、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	6,808,788 株	28年3月期	6,808,788 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	16,769 株	28年3月期	16,759 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	6,792,022 株	28年3月期2Q	6,792,233 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は完了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は、国内のケーブル・配線材、ヒータ製品、線材加工品等が堅調に推移し、海外子会社でのヒータ製品、焼付線の受注減少を補い実質的には前年同期を上回りましたが、前期末での連結子会社の株式譲渡、並びに円高進行による海外子会社の売上高の目減りの影響が大きく、前年同期比534百万円減少し7,635百万円となりました。

営業利益は、マイクロウェブ用同軸ケーブルアセンブリ等のケーブル加工品、プリンター等に使用されるフレキシブルフラットケーブル、並びにスマートフォンのカメラモジュールの手振れ補正用のサスペンションワイヤは減少しましたが、自動車向けのシート用ヒータ、ゲーム機及びパソコン等の電源トランスに使用される三層絶縁電線、鉄道ケーブル並びにスマートフォン等の基板導通検査治具に使用されるコンタクトプローブが好調に推移したことにより、前年同期比301百万円増加し1,031百万円となりました。

経常利益は、持分法による投資利益78百万円の減少がありましたが、営業利益の増加により前年同期比199百万円増加し1,073百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別損失として持分法適用関連会社の株式譲渡による関係会社株式売却損295百万円等があったことにより、前年同期比9百万円減少し743百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比で746百万円減少し16,722百万円となりました。これは主に現金及び預金、預け金で890百万円、並びに受取手形及び売掛金308百万円の増加がありましたが、投資有価証券1,806百万円の減少によるものであります。

負債は、前連結会計年度末比で782百万円減少し8,887百万円となりました。これは主に繰延税金負債330百万円、並びに有利子負債441百万円の減少によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末比で36百万円増加し7,834百万円となりました。これは主に為替換算調整勘定619百万円の減少がありましたが、利益剰余金539百万円並びに退職給付に係る調整累計額118百万円の増加によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績の動向等を踏まえ、平成28年5月11日に公表した平成29年3月期（平成28年4月1日～平成29年3月31日）の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。売上高については、海外子会社の受注減少及び円高による目減り等により、前回発表予想を下回るものの、利益面については、国内事業が堅調に推移していること等により、前回発表予想を上回る見通しとなりました。これらの状況を踏まえ連結業績予想を修正するものであります。

平成29年3月期の連結業績予想の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 16,000	百万円 1,420	百万円 1,470	百万円 880	円 銭 129.56
今回発表予想 (B)	15,300	1,670	1,690	1,130	166.37
増減額 (B - A)	△700	250	220	250	—
増減率 (%)	△4.4	17.6	15.0	28.4	—
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	16,396	1,512	1,854	1,152	169.61

(注) 上記業績予想については、現時点において入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

### (4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,797	3,188
受取手形及び売掛金	3,481	3,790
商品及び製品	509	471
仕掛品	338	343
原材料及び貯蔵品	420	423
未収入金	185	157
繰延税金資産	390	376
預け金	500	2,000
その他	143	105
貸倒引当金	△44	△9
流動資産合計	9,723	10,846
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,606	7,519
機械装置及び運搬具	9,940	9,526
工具、器具及び備品	2,201	2,149
土地	1,190	1,187
リース資産	28	56
その他	133	96
減価償却累計額	△16,101	△15,540
有形固定資産合計	4,998	4,996
無形固定資産		
無形固定資産	49	42
投資その他の資産		
投資有価証券	2,460	654
繰延税金資産	52	45
退職給付に係る資産	4	3
その他	269	199
貸倒引当金	△89	△66
投資その他の資産合計	2,696	836
固定資産合計	7,745	5,875
資産合計	17,468	16,722

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,742	1,758
短期借入金	1,201	1,066
1年内返済予定の長期借入金	474	442
未払金	386	413
未払法人税等	221	311
未払費用	580	509
その他	90	159
流動負債合計	4,697	4,662
固定負債		
長期借入金	1,597	1,322
繰延税金負債	451	120
退職給付に係る負債	2,749	2,702
その他	175	80
固定負債合計	4,972	4,225
負債合計	9,670	8,887
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925	1,925
資本剰余金	8	8
利益剰余金	5,514	6,054
自己株式	△22	△22
株主資本合計	7,425	7,965
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	80	63
為替換算調整勘定	737	118
退職給付に係る調整累計額	△1,214	△1,096
その他の包括利益累計額合計	△396	△914
非支配株主持分	769	783
純資産合計	7,798	7,834
負債純資産合計	17,468	16,722

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	8,169	7,635
売上原価	6,285	5,517
売上総利益	1,884	2,117
販売費及び一般管理費	1,154	1,086
営業利益	729	1,031
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	10	11
為替差益	1	—
持分法による投資利益	127	49
その他	49	40
営業外収益合計	190	103
営業外費用		
支払利息	41	29
為替差損	—	26
その他	5	5
営業外費用合計	46	61
経常利益	873	1,073
特別利益		
固定資産売却益	36	0
投資有価証券売却益	78	—
特別利益合計	115	0
特別損失		
固定資産除売却損	23	15
関係会社株式売却損	—	295
減損損失	0	—
特別損失合計	24	311
税金等調整前四半期純利益	964	762
法人税、住民税及び事業税	170	267
法人税等調整額	△31	△296
法人税等合計	139	△28
四半期純利益	824	790
非支配株主に帰属する四半期純利益	71	47
親会社株主に帰属する四半期純利益	753	743

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	824	790
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△126	△30
為替換算調整勘定	54	△464
退職給付に係る調整額	88	128
持分法適用会社に対する持分相当額	32	△195
その他の包括利益合計	49	△561
四半期包括利益	874	229
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	864	194
非支配株主に係る四半期包括利益	10	34

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは「電線・デバイス事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。